



平成24年3月期 決算短信 [日本基準] (連結)

平成24年4月26日

会社名 株式会社SBI証券
 代表者(役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者(役職名) 取締役
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無: 有
 決算説明会開催の有無: 無

URL <http://www.sbisec.co.jp/>
 (氏名) 澤田 安太郎
 (氏名) 轟 幸夫
 TEL (03) 5562-7210

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期の連結業績(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益	純営業収益	営業利益	経常利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
24年3月期	39,738 △9.8	36,406 △9.9	7,532 △23.9	7,464 △23.1
23年3月期	44,077 △4.4	40,422 △4.6	9,896 △20.5	9,704 △21.4

(注) 包括利益 24年3月期 5,164百万円(△42.0%) 23年3月期 8,908百万円(22.3%)

	当期純利益	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	営業収益 営業利益率
	百万円 %	円 銭	円 銭	%	%	%
24年3月期	5,645 △34.6	1,631 03	—	3.2	0.8	19.0
23年3月期	8,631 18.0	2,493 40	—	4.9	1.2	22.5

(参考) 持分法投資損益 24年3月期 △69百万円 23年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期	1,121,941	176,879	15.8	51,079 23
23年3月期	803,056	177,275	22.1	51,195 49

(参考) 自己資本 24年3月期 176,813百万円 23年3月期 177,216百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
24年3月期	5,321	△2,765	△20,533	58,132
23年3月期	16,889	2,401	△3,733	76,855

2. 配当の状況

	年間配当額					配当総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	中間期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
23年3月期	—	0 00	—	0 00	1,450 00	5,019	58.2	2.9
24年3月期	—	0 00	—	0 00	1,606 55	5,561	98.5	3.1
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注1) 当社は定款において中間期末日及び期末日を基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

(注2) 当社は平成23年3月29日を基準日として配当を行っておりますが、その内訳は以下のとおりであります。

基準日	平成23年3月29日	合計
1株当たり配当額	1,450円00銭	1,450円00銭
配当総額	5,019百万円	5,019百万円

(注3) 当社は平成24年3月23日及び平成24年3月29日を基準日として配当を行っておりますが、その内訳は以下のとおりであります。

基準日	平成24年3月23日	平成24年3月29日	合計
1株当たり配当額	1,450円00銭	156円55銭	1,606円55銭
配当総額	5,019百万円	541百万円	5,561百万円

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

当社グループの主たる事業である証券業の業績は株式市場等の変動要因による影響が極めて大きく、業績予想を行うことが困難であることから、開示しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年3月期	3,461,559株	23年3月期	3,461,559株
--------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

24年3月期	—株	23年3月期	—株
--------	----	--------	----

③ 期中平均株式数

24年3月期	3,461,559株	23年3月期	3,461,559株
--------	------------	--------	------------

○添付資料の目次

1. 経営成績	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	4
2. 連結財務諸表	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 継続企業の前提に関する注記	14
(6) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(セグメント情報等)	14

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度の国内株式市場は、第3四半期までは、長期化した欧州危機等に端を発した世界的な景気後退懸念に大きく影響を受けました。外国為替市場において、対ドルで史上最高値を更新する等円高が大きく進行し、70円台の水準で推移する日々が続くなか、政府・日銀による為替介入が実施されましたが、依然として円高は長期化する傾向にあり、長期化した円高は投資家の株式投資への心理を冷やませ、株式市場において売買代金が大きく落ち込む状況になりました。第4四半期になると、米国の景気回復期待の高まりを受けて米国株式市場が堅調に推移している事、日銀による追加金融政策の決定等は、円高抑制効果を生じ、日経平均株価が9,000円台を回復するに至りました。その後も、世界的な金融緩和政策や欧州危機が後退した事等の影響を受け、世界的に株価は一層上昇いたしました。さらに、対ドルで80円台に円相場が下落する状況になると、企業収益も改善の兆しを見せ始めました。これら株式市場を取り巻く複数の要因が相乗的に効果を生じ、株価を大きく押し上げることとなり、3月には日経平均株価が10,000円を回復するに至りました。平成24年3月末の日経平均株価は10,083円であり、平成23年3月末と比較して、約3.4%上昇して取引を終えております。

このような環境下であります。当社におきましては、「顧客中心主義」に基づいた魅力ある商品・サービス・手数料体系の提供に努めた結果、当連結会計年度には、177,840口座の新規口座を獲得し、平成24年3月末の総合口座数は、2,387,786口座、信用取引口座数は、241,039口座となっております。また、預り資産は4兆3,153億円となっております。(注) 口座数、預り資産は、(株)SBI証券単体の数字であります。

業績に関しましては、株式委託売買代金の減少により当連結会計年度の「委託手数料」は14,786百万円(前年同期比11.1%減)となりました。また、外国為替保証金取引に係るスプレッドを大幅に縮小したことにより「トレーディング損益」は7,153百万円(同15.5%減)、信用取引貸付金が減少したことにより「金融収益」は12,019百万円(同5.8%減)とそれぞれ減少いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は営業収益39,738百万円(前年同期比9.8%減)、営業利益7,532百万円(同23.9%減)、経常利益7,464百万円(同23.1%減)、当期純利益5,645百万円(同34.6%減)となっております。

当連結会計年度の主な取り組みは以下のとおりであります。

- ・「SBI FX α 共同義援金プロジェクト」実施(平成23年4月)
- ・「HDR(香港預託証券)」の取扱い開始(平成23年4月)
- ・「HYPER SBI Ver2.0」無料ご利用条件緩和実施(平成23年5月)
- ・「人民元建中国国債(既発)」の取扱い開始(平成23年5月)
- ・「EXPRESS口座開設」サービス開始(平成23年5月)
- ・「IOC注文」サービス開始(平成23年5月)
- ・外国株式取引口座の開設までの期間短縮実施(平成23年5月)
- ・トリプルブルベア受注締切時間延長実施(平成23年5月)
- ・インターネット証券4社 専用投資信託第1号ファンド募集開始(平成23年6月)
- ・「即時口座開設・即日インターネット取引」サービスの受付をSBIフィナンシャルショップ(株)で開始(平成23年6月)
- ・「SOR注文」サービス開始(平成23年6月)
- ・インターネット証券4社 専用投資信託第2号ファンド募集開始(平成23年6月)
- ・Android向け株取引アプリ「SBI株取引 for Android」提供開始(平成23年6月)
- ・MRF新規買付停止(平成23年6月)
- ・インターネット証券4社 専用投資信託第3号ファンド募集開始(平成23年7月)
- ・外国為替保証金取引「SBI FX α」主要通貨ペアのスプレッド大幅縮小実施(平成23年7月)
- ・生命保険の取扱商品の大幅拡充実施(平成23年7月)
- ・iPhone向けFX取引アプリ「SBI FX α for iPhone」提供開始(平成23年7月)
- ・Android向けFX取引アプリ「SBI FX α for Android」提供開始(平成23年8月)
- ・「ETN」の取扱い開始(平成23年8月)
- ・MMF・中期国債ファンドのインターネットでの取扱い開始(平成23年9月)
- ・海外ETF検索ツール「Eサーチ」提供開始(平成23年9月)
- ・「セキュリティキーボード」の提供開始(平成23年9月)
- ・貸株金利の銘柄毎個別設定開始(平成23年10月)
- ・「上場カバードワラント取引」の提供開始(平成23年10月)
- ・「外貨建商品取引サイト」オープン(平成23年10月)

- ・インターネット証券4社 専用投資信託「ネット証券専用ファンドシリーズ」第2回募集開始（平成23年11月）
- ・東京証券取引所上場の先物・オプションの取扱開始（平成23年11月）
- ・「ベトナム株式」のインターネット取引開始（平成23年11月）
- ・「じぶん年金プロジェクト」始動。ターゲットイヤー・ファンド「SBIセレブライフ・ストーリー」募集開始（平成23年12月）
- ・「ロシア株式」のインターネット取引開始（平成23年12月）
- ・「先物OP新規口座開設者対象！日経225先物・オプション手数料全額キャッシュバックキャンペーン」実施（平成24年1月）
- ・ゆうちょ銀行との提携による即時入金サービス開始（平成24年1月）
- ・「SOR注文」対象銘柄拡充実施（平成24年2月）
- ・「グローバル・ストラテジー・レポート」配信開始（平成24年2月）
- ・じぶん年金積立スタートキャンペーン実施（平成24年2月）
- ・「インドネシア・ルビア建債券（円貨決済型）」の取扱い開始（平成24年2月）
- ・株式を担保にした「SBISL証券担保ローン」サービス開始（平成24年2月）
- ・SBI証券公式フェイスブック（Facebook）ページ開設（平成24年2月）
- ・投資信託定期売却サービス開始（平成24年3月）
- ・「コメeフロント」取扱開始（平成24年3月）

また、業績の主な概要は以下のとおりであります。

（受入手数料）

当連結会計年度は20,259百万円（前年同期比10.0%減）を計上しておりますが、その内訳は以下のとおりであります。

- ・委託手数料
主にインターネットによる株式取引により、14,786百万円（同11.1%減）を計上しております。
- ・引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料
債券の引受け等により209百万円（同82.2%増）を計上しております。
- ・募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料
主に投資信託の販売により1,359百万円（同24.1%減）を計上しております。
- ・その他の受入手数料
投資信託の代行手数料等により3,904百万円（同1.6%減）を計上しております。

（トレーディング損益）

外国為替保証金取引に係るスプレッド等により7,153百万円（前年同期比15.5%減）を計上しております。

（金融収支）

信用取引貸付金が減少したことにより「金融収益」は12,019百万円（前年同期比5.8%減）、「金融費用」は3,247百万円（同9.4%減）となりました。その結果、金融収支は8,771百万円（同4.4%減）となっております。

（販売費及び一般管理費）

当連結会計年度の販売費及び一般管理費は28,874百万円（前年同期比5.4%減）となりました。これは、昨年年初に実施した既存取引システムの増強により「減価償却費」が3,339百万円（同25.9%増）となったこと等の増加要因があったもののリース期間満了によるリース料の減少により「不動産関係費」が5,114百万円（同21.5%減）となったこと等によるものであります。

(2) 財政状態に関する分析

(キャッシュ・フローの状況)

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、信用取引受入保証金の減少により「受入保証金の増減額」が19,729百万円の減少（前年同期は26,760百万円の増加）となったこと等から、前連結会計年度末に比べ18,723百万円減少し、当連結会計年度末には58,132百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は5,321百万円（前年同期は16,889百万円の獲得）となりました。主なプラス要因は、証券総合サービスによるMRF（マネー・リザーブ・ファンド）を契約解除したことにより「預り金の増減額」が311,367百万円の増加（同9,777百万円の増加）となったことであり、主なマイナス要因は、預り金が増加した見合いで「顧客分別金信託の増減額」が301,000百万円の増加（同18,000百万円の増加）となったこと及び信用取引受入保証金の減少により「受入保証金の増減額」が19,729百万円の減少（同26,760百万円の増加）となったことであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は2,765百万円（前年同期は2,401百万円の獲得）となりました。これは、投資事業組合への出資及び香港の大手金融グループで香港証券取引所に上場するKingston Financial Group Limitedの第三者割当増資の引受け等により「投資有価証券の取得による支出」が6,528百万円（同589百万円）となったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は20,533百万円（前年同期は3,733百万円の使用）となりました。これは、「長期借入金の返済による支出」が8,100百万円（同10,000百万円）となったこと等によるものであります。

2. 連結財務諸表
 (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	76,855,413	58,152,355
預託金	347,865,752	663,065,752
顧客分別金信託	297,000,000	598,000,000
その他の預託金	50,865,752	65,065,752
トレーディング商品	77,987	339,362
商品有価証券等	77,891	331,486
デリバティブ取引	95	7,876
約定見返勘定	2,597,815	2,224,898
信用取引資産	250,399,886	260,048,259
信用取引貸付金	229,301,374	220,270,868
信用取引借証券担保金	21,098,511	39,777,391
有価証券担保貸付金	14,136	1,367
借入有価証券担保金	14,136	1,367
立替金	906,281	152,201
短期差入保証金	8,696,466	20,015,809
営業貸付金	35,560	—
関係会社短期貸付金	80,900,000	79,900,000
前払費用	244,637	348,613
未収収益	3,894,515	4,683,443
繰延税金資産	443,699	362,335
その他	5,262,170	3,335,821
貸倒引当金	△504,429	△122,453
流動資産合計	777,689,893	1,092,507,768
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,037,103	943,806
工具、器具及び備品（純額）	340,719	279,578
土地	1,774,345	1,774,345
リース資産（純額）	2,554,028	2,057,552
有形固定資産合計	5,706,197	5,055,283
無形固定資産		
のれん	297,016	—
借地権	121	121
ソフトウェア	7,073,682	7,833,636
ソフトウェア仮勘定	339,782	288,660
リース資産	—	189,674
その他	11,435	9,905
無形固定資産合計	7,722,038	8,321,997
投資その他の資産		
投資有価証券	6,232,924	12,041,031
出資金	18,210	18,210
長期差入保証金	1,393,038	1,397,455
長期前払費用	11,197	5,707
繰延税金資産	3,771,769	2,239,231
その他	2,857,744	3,152,319
貸倒引当金	△2,346,487	△2,797,796
投資その他の資産合計	11,938,396	16,056,159
固定資産合計	25,366,632	29,433,440
資産合計	803,056,526	1,121,941,209

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	899	35,850
商品有価証券等	—	35,370
デリバティブ取引	899	480
信用取引負債	143,757,523	170,800,152
信用取引借入金	70,386,909	76,007,302
信用取引貸証券受入金	73,370,614	94,792,850
有価証券担保借入金	61,797,891	76,592,593
有価証券貸借取引受入金	61,797,891	76,592,593
預り金	44,550,745	355,917,604
受入保証金	309,134,656	289,405,423
有価証券等受入未了勘定	1,990	984
短期借入金	37,600,000	38,300,000
リース債務	738,514	846,792
未払金	398,353	1,167,745
未払費用	2,190,568	2,049,171
未払法人税等	1,906,125	2,976,526
前受金	695,640	541,485
その他	261	261
流動負債合計	602,773,171	938,634,591
固定負債		
長期借入金	15,400,000	—
リース債務	1,964,935	1,539,701
長期預り保証金	21,288	16,788
資産除去債務	424,222	434,828
固定負債合計	17,810,446	1,991,318
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	5,196,964	4,436,224
特別法上の準備金合計	5,196,964	4,436,224
負債合計	625,780,582	945,062,134
純資産の部		
株主資本		
資本金	47,937,928	47,937,928
資本剰余金	75,377,776	75,377,776
利益剰余金	53,581,573	53,666,333
株主資本合計	176,897,279	176,982,038
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	318,920	△241,358
為替換算調整勘定	—	73,085
その他の包括利益累計額合計	318,920	△168,272
少数株主持分	59,744	65,309
純資産合計	177,275,943	176,879,074
負債純資産合計	803,056,526	1,121,941,209

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
営業収益		
受入手数料	22,503,309	20,259,876
委託手数料	16,630,193	14,786,820
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	114,951	209,414
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	1,791,174	1,359,387
その他の受入手数料	3,966,989	3,904,254
トレーディング損益	8,463,488	7,153,482
金融収益	12,764,983	12,019,043
その他の営業収益	345,383	305,673
営業収益計	44,077,165	39,738,075
売上原価		
金融費用	3,584,905	3,247,150
その他	69,571	84,147
売上原価合計	3,654,476	3,331,297
純営業収益	40,422,688	36,406,777
販売費及び一般管理費		
取引関係費	5,649,279	5,523,930
人件費	5,635,375	5,528,465
不動産関係費	6,514,979	5,114,025
事務費	6,560,908	6,330,609
減価償却費	2,652,877	3,339,937
のれん償却額	47,522	47,522
租税公課	338,537	340,792
貸倒引当金繰入れ	201,775	—
その他	2,924,488	2,649,086
販売費及び一般管理費合計	30,525,745	28,874,369
営業利益	9,896,942	7,532,407
営業外収益		
受取利息	3,682	1,566
受取配当金	103,726	76,091
投資事業組合運用益	41,049	98,027
未払配当金除斥益	60,029	13,312
その他	56,392	106,452
営業外収益合計	264,879	295,450
営業外費用		
支払利息	146	782
投資事業組合運用損	415,559	266,628
持分法による投資損失	—	69,691
控除対象外消費税等	13,454	15,448
その他	28,459	11,092
営業外費用合計	457,620	363,643
経常利益	9,704,201	7,464,214

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
特別利益		
投資有価証券売却益	3,874,372	4,915,262
関係会社株式売却益	—	57,241
金融商品取引責任準備金戻入	2,022,167	760,739
特別利益合計	5,896,540	5,733,244
特別損失		
固定資産除却損	3,686	18,965
減損損失	350,895	—
投資有価証券評価損	612,380	77,265
投資有価証券売却損	—	192
貸倒引当金繰入額	1,197,993	421,487
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	258,763	—
特別損失合計	2,423,720	517,910
税金等調整前当期純利益	13,177,021	12,679,548
法人税、住民税及び事業税	4,196,825	5,062,816
法人税等調整額	346,452	1,965,251
法人税等合計	4,543,277	7,028,068
少数株主損益調整前当期純利益	8,633,744	5,651,480
少数株主利益	2,704	5,564
当期純利益	8,631,040	5,645,915

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	8,633,744	5,651,480
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	274,414	△560,278
持分法適用会社に対する持分相当額	—	73,085
その他の包括利益合計	274,414	△487,193
包括利益	8,908,159	5,164,287
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	8,905,454	5,158,722
少数株主に係る包括利益	2,704	5,564

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	47,937,928	47,937,928
当期末残高	47,937,928	47,937,928
資本剰余金		
当期首残高	72,436,201	75,377,776
当期変動額		
合併による増加	2,941,575	—
当期変動額合計	2,941,575	—
当期末残高	75,377,776	75,377,776
利益剰余金		
当期首残高	51,554,897	53,581,573
当期変動額		
剰余金の配当	△5,019,260	△5,561,156
当期純利益	8,631,040	5,645,915
合併による増加	△1,585,103	—
当期変動額合計	2,026,676	84,759
当期末残高	53,581,573	53,666,333
株主資本合計		
当期首残高	171,929,027	176,897,279
当期変動額		
剰余金の配当	△5,019,260	△5,561,156
当期純利益	8,631,040	5,645,915
合併による増加	1,356,472	—
当期変動額合計	4,968,252	84,759
当期末残高	176,897,279	176,982,038
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	44,505	318,920
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	274,414	△560,278
当期変動額合計	274,414	△560,278
当期末残高	318,920	△241,358
為替換算調整勘定		
当期首残高	—	—
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	73,085
当期変動額合計	—	73,085
当期末残高	—	73,085
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	44,505	318,920
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	274,414	△487,193
当期変動額合計	274,414	△487,193
当期末残高	318,920	△168,272

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
少数株主持分		
当期首残高	57,040	59,744
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	2,704	5,564
当期変動額合計	2,704	5,564
当期末残高	59,744	65,309
純資産合計		
当期首残高	172,030,572	177,275,943
当期変動額		
剰余金の配当	△5,019,260	△5,561,156
当期純利益	8,631,040	5,645,915
合併による増加	1,356,472	—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	277,118	△481,628
当期変動額合計	5,245,371	△396,868
当期末残高	177,275,943	176,879,074

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	13,177,021	12,679,548
減価償却費	2,678,813	3,378,154
減損損失	350,895	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	258,763	—
のれん償却額	47,522	47,522
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△168,058	69,332
金融商品取引責任準備金の増減額 (△は減少)	△2,022,167	△760,739
固定資産除却損	3,686	18,965
投資有価証券評価損益 (△は益)	612,380	77,265
投資有価証券売却損益 (△は益)	△3,874,372	△4,915,070
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△57,241
受取利息及び受取配当金	△12,872,392	△12,096,700
支払利息	3,585,052	3,247,933
為替差損益 (△は益)	2,159,569	745,639
持分法による投資損益 (△は益)	—	69,691
顧客分別金信託の増減額 (△は増加)	△18,000,000	△301,000,000
その他の預託金の増減額 (△は増加)	△10,999,986	△14,200,000
短期差入保証金の増減額 (△は増加)	△749,344	△11,319,343
営業貸付金の増減額 (△は増加)	△506	35,560
トレーディング商品の増減額	△779,111	146,493
信用取引資産及び信用取引負債の増減額	4,962,204	17,394,255
受入保証金の増減額 (△は減少)	26,760,994	△19,729,233
預り金の増減額 (△は減少)	9,777,676	311,367,129
有価証券担保貸付金及び有価証券担保借入金 の増減額	△1,997,030	14,807,470
その他	△1,522,288	1,203,245
小計	11,389,323	1,209,879
利息及び配当金の受取額	13,374,730	11,323,807
利息の支払額	△3,603,683	△3,227,921
法人税等の支払額	△4,270,430	△3,984,120
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,889,939	5,321,643
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△30,000
定期預金の払戻による収入	—	10,000
有形固定資産の取得による支出	△57,393	△32,827
無形固定資産の取得による支出	△2,570,999	△3,377,448
投資有価証券の取得による支出	△589,888	△6,528,626
投資有価証券の売却等による収入	4,551,006	5,857,602
関係会社株式取得のための前払金の支出	△1,933,556	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による 収入	—	341,461
貸付けによる支出	△93,995,224	△79,900,000
貸付金の回収による収入	96,967,348	80,900,817
その他	30,569	△6,094
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,401,861	△2,765,115

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	12,000,000	△6,600,000
長期借入金の返済による支出	△10,000,000	△8,100,000
配当金の支払額	△5,021,803	△5,019,629
リース債務の返済による支出	△712,076	△814,317
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,733,880	△20,533,946
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,159,569	△745,639
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	13,398,351	△18,723,058
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	1,150,961	—
現金及び現金同等物の期首残高	62,306,099	76,855,413
現金及び現金同等物の期末残高	76,855,413	58,132,355

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

I 前連結会計年度(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

当社グループは、「投資・金融サービス業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

当社グループは、「投資・金融サービス業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

b. 関連情報

I 前連結会計年度(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一のサービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

II 当連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一のサービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

該当事項はありません。

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

前連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

該当事項はありません。

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

前連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

該当事項はありません。